

お客様まとつないだ資源は 生まれ変わり、再びお店に。



マックスバリュ海田店(広島県)の資源回収ボックス

循環型社会の実現を目指す「ボトル to ボトル プロジェクト」

イオンは、使い捨てプラスチックの使用量を2030年までに半減する目標達成に向けて、お客様が店舗にお持ちになった使用済みペットボトルをトップバリュの商品として再製品化する「ボトル to ボトル プロジェクト」を展開しています。イオンの店舗で回収したペットボトルから生まれたリサイクル樹脂を容器に100%使用し、環境に配慮した原材料で開発したオーガニック茶飲料の販売を2022年3月から開始。イオングループのリソースを活用して、ペットボトルの回収、リサイクルを一貫して行う仕組みづくりを進めています。

